

# SS JOURNAL

-sustainable support-

Vol.65  
30<sup>th</sup>, Jun.

新しい支援プログラムがスタートしました!

やってみたいを仕事にしよう!

## ITの**仕事体験** プログラム

対象：概ね18歳～39歳の方

e-スポーツ

プログラミング

Word  
Excel

動画制作

WEBサイト  
制作

AI学習  
データ作成



Web Site



2022年6月より、休眠預金活用事業として、コロナ禍において仕事を探している若者や女性を対象に実施する職業訓練《ITの仕事体験プログラム》をスタートいたしました。「PCを扱った仕事がしたい」「事務などのオフィスワークに興味がある」という方が多いのに対し、未経験者には応募資格がなかったり、どこでそういったスキルを身につけたらいいかわからないなどの課題があります。

本プログラムでは、ワード・エクセルなどのOfficeソフトはもちろん、e-スポーツ、動画制作、プログラミングなど、PCを使用した多様なトレーニングを受けることができます。1日1時間～5時間・週1回～週5回まで、参加スケジュールは自由に決めていただけます。また、一部講座に限り、ご自宅でのeラーニング受講も可能です。(PC貸出無料)

2ヶ月～半年のトレーニング終了後、デジタル関連や事務職での就職を目指します。もちろん、ITのトレーニングを受けたからといって、必ずその道に進まなくてもはいけないわけでもありません。ご本人の気持ちや職業適性に寄り添い、専門のキャリアコンサルタントが「やってみたい」をサポートします。また、トレーニングを終了し一定のスキルを習得した人には、有償でITの実務経験を積んで頂くことが可能です。IT業務未経験から実務経験が積めるチャンスになりますので、興味を持った方はお気軽にお問い合わせください。

人や社会と関わることに  
不安があるあなたに…

ぎふ

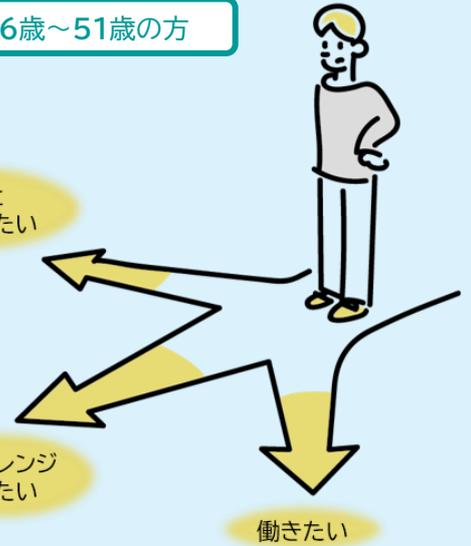
## 就職氷河期世代 応援プログラム

対象：概ね36歳～51歳の方

社会と  
つながりたい

チャレンジ  
したい

働きたい



2022年6月7日より岐阜県委託事業『ぎふ就職氷河期世代応援プログラム』が始まりました。

バブル崩壊後の1990～2000年代、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代が、「就職氷河期世代」と呼ばれています。現在も不安定雇用での就労やひきこもり状態にあるなど課題に直面している方もいらっしゃいます。

令和3年度に東京都江戸川区が行った大規模調査では、区民の約76人に1人がひきこもり状態であり、40代・50代の割合が多く、その期間が10年以上と長期化する傾向があることがわかりました。また、きっかけとしては、「職場に馴染めなかった」と就労に関する回答も多くありました。さらにひきこもり当事者が求めているものでは、「就労に向けた準備、アルバイトや働き場所の紹介」「短時間(15分から)でも働ける職場」の就労に関する回答が最も多くありました。

当事業では、就職氷河期世代の方のうち、人や社会と関わることに不安がある方に対して、ご本人が抱える不安や悩みに寄り添い、具体的なスケジュールを一緒に立てながらサポートし、特に就労に向けた準備を見据えて解決策を探していきます。ご本人はもちろん、ご家族の方もお気軽にお問い合わせください。



## それぞれの《得意》を活かして

現在アリーでは、伝統工芸に携わる作業や、オリジナルの製品を作る作業など、大まかに10種類ほどの作業があります。毎日すべての作業を行っているわけではありませんが、納品状況などを見ながら、1日に3~4種類の作業を行っています。

アリーの作業の多くは座って行うものがほとんどですが、唯一体を動かして行う作業が、アリーが運営する宿《帰蝶》の宿泊準備と片付け作業です。帰蝶はこの6月でオープン1周年を迎えました。オープン当初は、慣れないことも多く、利用者さんと一緒に試行錯誤しながら準備を行っていました。利用者さんの中には普段身体を動かすことが少ない方もいらっしゃいますので、作業をするだけで「息が切れる」「疲れた」との声も上がりました。しかしこの1年を経て、今は利用者さんだけでほとんどの準備を行うことができるようになり、手際よく作業を進められるので、以前より短い時間で準備を行うことができるようになりました。帰蝶の作業内容は、シーツのアイロンがけ、アメニティの準備、室内の清掃、ベッドメイキング、宿泊者名簿の印刷など、多岐にわたります。日常生活に役立つ作業内容ばかりですし、作業の種類がたくさんあるので、利用者さんが活躍できる場が必ずあります。利用者さんによっては、障害の特性などで得意不得意な作業がありますが、それを見つけ、理解することも就労支援では大切なことです。それぞれの「得意」を伸ばし、「苦手」との付き合い方を考えることを、アリーで練習していきます。

帰蝶の運営も順調に行っており、利用者さんに支払える工賃の売上額は、昨年5月（帰蝶オープン前）と比べると今年5月は1.8倍になりました。利用者さんとアリーのスタッフが毎回お客様が喜んでいただけるようにと、頑張って準備していること、そして、たくさんの方にご宿泊いただいているおかげです。本当にありがとうございます。これからも日々、「丁寧に」をモットーに利用者さんとスタッフと一丸となって頑張っていきたいと思います。 岡島絵美

## 笑顔の花びら集めたい

## 筋痛性脳脊髄炎啓発デーin岐阜



5月8日、岐阜駅のアクティブGにて行われた「筋痛性脳脊髄炎啓発デーin岐阜」にブースを出させていただきました。筋痛性脳脊髄炎が社会に理解されるよう、そして法制度などが整い、患者さんが笑顔でいられるよう活動を続けられている「笑顔の花びら集めたい」さんが、今回のイベントを主催されました。（一社）サステナブル・サポートとして、輪投げやしおり作りワークショップ、ぎふハッピー・ハッピープロジェクトの取り組みであるトートバッグの販売などを行いました。また、アリーから、利用者さんが作成したバスボム、ハーバリウムボールペン、アクセサリなどを出品。啓発カラーである「ブルー」をテーマに、製品もブルーに！ブースの運営は、ノックス岐阜とアリーの利用者さんと一緒に行いました。みんなでのお揃いの「ブルー」のTシャツを着て、ワークショップの材料を準備したり、お店番をしたり...それぞれの利用者さんががんばってくれたおかげで、ブースにたくさんの方が訪れてくださいました！素敵な「笑顔の花びら」が集まりました♪

徳永百合名

## 《余暇を過ごす》重要性

ノックス岐阜では定期的に余暇支援プログラムを実施しています。ノックス岐阜の利用者さんは、「就労」を目指されています。そのため、余暇プログラムにはこんな目的があります。

- 余暇プログラムをきっかけに、日常会話を交わすきっかけづくりの場とする
- 普段のプログラムを通じた会話だけでなく、一緒に余暇プログラムに参加することで、自分に合った人との付き合い方や、無理のない人間関係の構築を学ぶ場とする
- 様々な余暇支援を提供する中で、自分にあった余暇の過ごし方や趣味を見つけ、リフレッシュの方法を増やせる機会を提供する

5月の余暇プログラムでは「ジャムづくり」を行いました。利用者さんにはエプロンと三角巾、マスク、ゴム手袋を着用していただき、感染対策を十分に行ったうえで、ジャムづくりを始めました。数名ずつのグループに分かれ、時間をかけてじっくりと苺やブルーベリーを煮詰めていきました。チームでの協力作業となるため自然とコミュニケーションも進み、利用者さん同士で雑談を楽しむ姿も見られました。砂糖やペクチンを加えて更に煮詰め、1時間ほどで完成。その後は出来上がったジャムを皆で試食しました。果肉たっぷりのリッチなジャムが完成し、利用者さんからも「また自分でも作ってみたい」「楽しかった」等の声が上がりました。 加藤真由美



### 学生・若者支援事業

## キャリアプロ

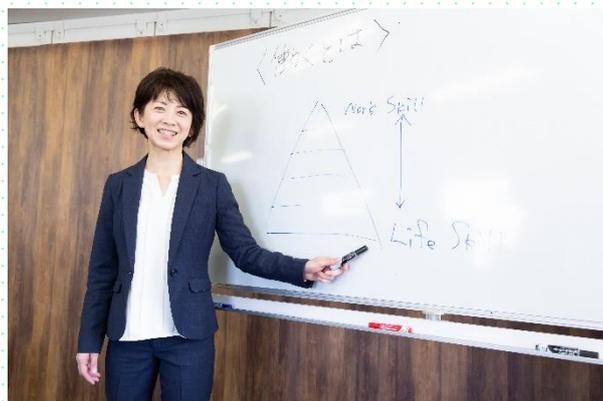
## キャリアプロ2022スタート！

キャリア支援プログラム「キャリアプロ」は就職活動に不安のある大学生や専門学校生をサポートし、社会に出るための準備をすることを目的に、2017年よりスタートしました。これまでたくさんの学生・若者をサポートさせていただいた本プログラムは、今年度で6年目を迎えます。

6月11日に、2022年度第1回目のプログラム「しごと体験（模擬インターンシップ）」を実施いたしました。参加者は2名と少数ではありましたが、パソコンを使い、「〇〇会社における事務作業」を想定した仕事体験をしていただきました。質問ができず、求められている内容に仕上げられない、押さえるべきポイントが分からず伝えられない、など壁にぶつかることもありました。最後までやり切っていただけました。自分の出来ることと、苦手に気付く時間となったとともに、業務として取り組んでみたいのか、避けたいのかなど、仕事のイメージをつけるきっかけづくりになりました。また、業務体験として郵便物発送準備を行ってもらいました。いわゆる「事務作業」には、地道な作業の仕事も多くあることを知ってもらう機会となり、実際に事務職員として働くこととのギャップを埋められる機会になったと感じております。

キャリアプロでは、このような「就活準備講座」や、日常や社会における人との関わり方を学ぶ「コミュニケーション講座」、また、同世代とのかかわりをつくりだす「サークル活動」を行っております。今年度の参加者は、まだまだ募集中です！就活に対して漠然とした不安がある、アルバイトをしたいけど出来ない、などお悩みの学生・若者の方、ぜひ一度見学にいらっしやいませんか？ 三ツ口和美

「働く」を  
はじめる  
ために。



SSの…

フクシの…

現 場

か ら

# Staff Talk!



はじめまして。2022年5月からサステイナブル・サポートに入職しました阿部 雅（あべ みやび）です。音楽と生き物が好きで、特に木管楽器のサクソフォンと日本の蛙が大好き！な私ですが、1年前に保護猫を迎え入れてからはこの猫にすっかり魅了されています。相手との距離の取り方や自律した行動、さりげない気遣いから学ぶことも多い

です。これまでは、数多くの方の就労支援に携わってきました。こちらでは、『ノックス岐阜』と『ぎふ就職氷河期世代応援プログラム』に携わらせていただきます。私自身も就職氷河期世代です。生きていくうえで様々な困難があるかとは思いますが、お困り事や生きづらさを抱える方々のお力になれるよう、そして、自分の意志や力で歩いていけるよう「寄り添う」支援を心掛けていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。 阿部雅



5月よりアリーにPSWとして配属されました、野田朋香（のだ ともか）です。私は生まれも育ちも岐阜市で、学生の頃に活動していたボランティア活動がきっかけで福祉の世界を目指すようになりました。大学では福祉学部で地域福祉を専攻し、卒業後には社会福祉士として、様々な現場で相談支援の業務に携わってきました。昨年、今までの

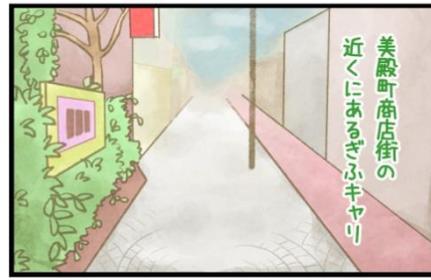
経験を活かし、精神保健福祉士を取得しました。精神保健福祉士としては1年目ですので、気持ちも新たに先輩方のスキルを吸収し、さらに知識と経験を深めていきたいと思ひます。そして、サステイナブル・サポートの目標でもある、障害があっても、誰もが働きやすい社会を作っていきたいと思ひます。至らぬところもあるかと思ひますが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。 野田朋香



初めまして。新しくスタッフとなりました滝川ゆかり（たきかわ）と申します。生まれも育ちも愛知ですが、岐阜が大好きで、いつかは岐阜に住みたい！という夢を持ち、長良川周辺・谷汲山・郡上八幡・下呂などの近場は頻りに車で出掛け、岐阜とのご縁を深めらるよう努力を続けております。そして今般SSのスタッフとして「若者支援事業」の担当となり、愛する岐阜でみなさんとご一緒できるようになった事を心から嬉しく感じております。経験といたしましては、金融事務・日本語教育・就職相談・就労支援です。常に人と関わる仕事に携わってまいりましたが、経験が足りるという事は決してなく、毎秒学びの連続だなあとつくづく思ひます。そして、これから皆さんと共に学び、成長していける事を本当に楽しみにしてしております。どうぞ宜しくお願ひいたします。 滝川ゆかり

## ひと息♪ まんが

### ぎふ、キャリア



一般社団法人サステイナブル・サポート  
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階  
代表TEL: 058-216-0520



■就労移行支援事業所 就労定着支援事業所 ノックス岐阜  
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階  
TEL: 058-215-1931 MAIL: info@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 アリー  
〒500-8008 岐阜県岐阜市玉井町36番地1  
TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



■キャリアプロ/ BA-SE/ ギふキャリア  
※実施場所はお問ひ合わせください。  
TEL: 070-5579-7747 MAIL: career-pro@sus-sup.org